

平成28年度宇都宮商工会議所事業計画

I 基本方針

日本経済は引き続き緩やかな回復基調で推移すると思われるが、消費行動や経営者の投資行動からは、完全なデフレ脱却とは言えない状況の中、平成28年1月には、日銀がさらに量的緩和策の効果を高めるため、初のマイナス金利を導入したところである。また、中国経済の鈍化や原油価格の下落などを要因とする株価の不安定化など、懸念される要素もあるが、平成28年4月から実施される法人実効税率引き下げをはじめとする構造的問題の解決が、今後の景気回復に好影響を与えることを期待するところである。

県内の景気は、生産活動や個人消費など一部に弱さがみられるものの、総じて緩やかに回復に向かうことが期待されているが、一方では一昨年下半年から続く円安基調が大企業に大きな利益をもたらしたものの、多くの中小企業では、原材料のコストアップや人手不足が依然として大きな経営課題となっており、今後も厳しい状況が続くと思われる。

こうした中で、宇都宮商工会議所は第3次中期事業計画（計画期間：平成26年度～平成28年度）及び中長期財政計画（計画期間：平成26年度～平成35年度）に基づく、企業活力の強化、地域経済の活性化、政策提言・組織・財政基盤の強化を三本の柱とし、その確実な実現のため次のことに取り組むこととする。

- 1 国などの各種施策を活用し、創業・販路開拓・経営革新・経営改善等の実行を伴走支援する。
- 2 空き店舗対策や商店街次世代経営者育成事業等を通して、中心市街地と商店街の活性化を支援する。
- 3 インバウンド対応や全国規模のイベント事業、及び観光交流や地域ブランドを活用した広域連携を支援し消費の拡大を図る。
- 4 産学官連携によるものづくりや企業の海外展開を支援する。
- 5 正規雇用・女性の職場定着等、企業の労働力確保を支援する。
- 6 会員事業所や地域の意見・要望を集約し、行政等に対する提言・要望活動を積極的に実施する。
- 7 商工会議所組織の基盤となる議員の改選を円滑に実施する。
- 8 商工会議所組織の機能性向上を図るため、部会、委員会、女性部、青年部、振興委員等の活動を強化する。
- 9 現場の声を商工会議所活動に反映させるため、会員事業所訪問を計画的に継続実施する。

10 第3次中期事業計画の成果と反省を踏まえ、新たに第4次中期事業計画（計画期間：平成29年度～平成31年度）を策定する。

さらに、中期事業計画の実効性を高める財政的な裏付けと、健全で安定した財政基盤の確立を目的に、改定した中長期財政計画に基づき、次のとおり財政運営に取り組むこととする。

- 1 財政の問題点を捉え、コスト意識の醸成を図る。
- 2 財政の健全性を確保するため、収益力の向上を工夫する。
- 3 財政の現状から将来を見通した改定を行う。

II 主要事業

1 企業活力の強化

地域経済の基盤である中小企業に対し、個々の企業の経営課題の克服に向け、外部専門家や関係機関との連携による各種支援施策を積極的に活用し、企業の体質強化や成長を推進する。

※ _____ は重要事業・ _____ は新規事業

(1) 経営相談支援の推進

小規模企業等の高度・専門的な経営課題に対応した経営相談を実施し、経営改善を支援する。

ア 経営指導員等による巡回・窓口相談の強化（年間目標：巡回相談6，200件、窓口相談2，550件）

イ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（年間目標：専門家派遣：30件）

ウ 経営技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）（年間目標：専門家派遣：72件）

エ 経営サポート隊事業（年間目標：派遣2件、勉強会4回、情報交換会1回）

オ 宇都宮商工会議所振興委員制度の連携強化

カ 税務指導（記帳代行、記帳継続指導、決算代行、納税相談）の実施（年間目標：記帳代行10件、記帳継続指導130件、決算代行250件、納税相談10件）

キ 消費税転嫁対策窓口相談等事業

- ク 経営発達支援事業
- ケ 小規模事業者向け特定課題対応経営相談会（年間目標：相談会 4 回開催、相談件数 25 件）
- コ 専門相談（税務相談、弁理士知財相談、知的財産権相談、法律相談、不動産鑑定相談）の実施（年間目標：税務相談 5 件、弁理士知財相談 5 0 件、知的財産権相談 5 0 件、法律相談 3 0 件、不動産鑑定相談 3 件）
- サ 小規模企業共済制度の普及促進（年間目標：7 0 件）

(2) 創業支援体制の強化

中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業等を活用し、専門家との連携により創業者輩出の支援体制を強化する。

- ア 創業塾（年間目標：参加 3 0 人・創業 3 件）
- イ 創業者個別支援事業（年間目標：相談 5 0 件、訪問 1 3 件）
- ウ 宇都宮餃子拡大事業（年間目標：新規出店 2 件）
- エ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（再掲）
- オ 経営指導員等による巡回・窓口相談の強化（再掲）

(3) 金融支援の推進

国、県、市、県信用保証協会の融資・保証制度を普及し、中小企業・小規模事業者の資金調達を支援する。

- ア 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）（年間目標：推薦 7 0 件）
- イ 商工いきいき特別保証制度（年間目標：推薦書交付 2 4 件）

(4) 企業再生支援の促進

過剰債務等により経営状況が悪化している中小企業に対し、専門家による事業再生、倒産回避または円滑な事業清算手続き等を、また後継者不在等の中小企業に対し、円滑な事業承継を支援する。

- ア 栃木県中小企業再生支援協議会（年間目標：相談件数 6 0 件、再生計画策定支援 5 0 件、フォローアップ 2 8 0 件）
- イ 栃木県経営改善支援センター（年間目標：利用申請 3 0 件）
- ウ 経営安定特別相談室（年間目標：相談 8 件）
- エ 栃木県事業引継支援センター（年間目標：相談 1 2 0 件、成約 1 0 件、後継

者バンク登録20件)

オ 中小企業倒産防止共済制度の加入促進 (年間目標: 加入10件)

(5) 人材確保・育成の支援

各種講習会、研修会、検定試験等を実施し、中小企業の人材確保・育成を支援する。

ア 各種検定試験 (年間目標: 前年度比受験者2%増)

イ ひとづくり未来塾 (年間目標: 30人)

ウ 新入社員講習会 (年間目標: 受講者50人)

エ 初級簿記講座 (年間目標: 受講者50人)

オ 優良従業員表彰の実施 (年間目標: 事業所数60件、従業員数250人)

カ 宇都宮珠算連盟への支援

キ 女性の職場定着支援事業 (年間目標: セミナー3回)

(6) 情報活用支援の推進

ITを活用した取り組み事例の提供や企業内情報化ネットワーク構築など、企業の情報化推進を支援する。

ア IT活用支援事業 (年間目標: セミナー50人)

イ 支援体制強化情報ネットワーク推進整備事業 (日経テレコン21等)

(7) 環境マネジメント・CSRの推進

環境への負荷の少ない循環型社会の構築に向けた企業経営の普及と認証取得を推進する。

ア エコアクション21認証・登録制度 (年間目標: 15件)

イ 事業所版環境ISO認定制度 (年間目標: 15件)

ウ 環境にやさしい優良企業認定制度

エ 容器包装リサイクル受託事業

オ 汚染負荷量賦課金徴収業務受託事業 (年間目標: 期限内申告・納付)

(8) 福利厚生・リスク対策の促進

各種共済制度の加入を推進し、安定した制度として会員企業の福利厚生・リスク対策を支援する。

- ア 普通共済（ふれあい共済）（年間目標：加入率35%以上）
- イ 個人保険（総合保険、年払保険等）（年間目標：ベストウイズクラブキャンペーン目標年間換算保険料達成）
- ウ その他の保険・共済制度の加入推進
- エ 特定退職金共済制度（年間目標：新規10件）
- オ 普通共済（ふれあい共済）の福祉・還元事業（年間目標：630人）

2 地域経済の活性化

中心市街地活性化や商店街活動への支援、インバウンド対応や全国規模のイベント事業、観光交流や地域ブランドを活用した広域連携等を支援し、消費の拡大と地域商業の振興を図るとともに、産学官連携・農商工連携による、新しいものづくりを支援し地域産業のイノベーションを推進する。さらには、正規雇用・女性の職場定着等、企業の労働力確保を支援し企業活力の向上を図る。

(1) 地域商業の振興促進

集客力の向上と賑わい創出（ハード事業・ソフト事業・活性化イベント）を支援し、中心市街地及び各地商店街の活性化を図る。

- ア 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業）（年間目標：30店舗）
- イ 宮の市（商業祭）（年間目標：感謝セール参加410店）
- ウ 宇都宮市商店街連盟への支援
- エ 得する街のゼミナール“まちゼミ”事業（年間目標：参加店舗25店）
- オ 商店街次世代経営者育成事業
- カ LRT研究会
- キ 栃木県外国人対応販売促進モデル支援事業
- ク 全国餃子サミット&餃子祭りへの支援
- ケ 産業経営改善支援事業（年間目標：研修2回、派遣5回）
- コ 商店街通行量調査
- サ 中心市街地広域ソフト支援事業の推進
- シ フェスタ in 大谷への支援
- ス 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画
- セ 宇都宮餃子祭りへの支援（連携強化）
- ソ ふるさと宮まつりへの支援（年間目標：協賛330件、協賛金640万円）

- タ オリオン七夕まつりへの支援
- チ 宇都宮市おもてなし推進委員会への支援
- ツ 中心市街地個店販促支援事業

(2) 宇都宮ブランド力の強化

観光・文化・スポーツなどの地域資源のブランド力強化に努め、集客交流を促進する。

- ア プロスポーツチームの支援
- イ ミヤ・ジャズインの開催（年間目標：協賛60件・協賛金300万円、バンド120組）
- ウ サブカルチャー集積構想推進事業
- ク 北関東中核都市商工会議所連携会議

(3) ものづくり・販路拡大の支援

地域企業が持つ力を宇都宮の地域特性と組み合わせ、特色あるものづくりを支援し、地域産業のイノベーションを推進する。

- ア うつのみや次世代産業イノベーション推進会議
- イ 農商工連携推進事業の推進（年間目標：新規採択プロジェクト10件）
- ウ 新名産品開発事業（宇都宮雷都物語）（年間目標：売上9,000万円・新商品1件）
- エ 食品業界交流会事業の支援
- オ 異業種交流事業（みやみらい21、宇都宮創遊倶楽部）への支援
- カ ザ・商談！し・ご・と発掘市（年間目標：発注企業登録1社、受注希望企業エントリー5社）
- キ ものづくり支援事業
- ク 中小企業国際ビジネス支援事業
- ケ 会員割引チケットサービス事業（年間目標：自動販売機設置3件）
- コ 貿易関係証明等発給事業
- サ G S I（旧 J A N）コード推進事業（年間目標：取扱件数75件）
- シ 工業団地役員との交流会
- ス ザ・ビジネスモールへの運営参加（年間目標：新規登録企業14件）

(4) **ひとづくり支援の推進**

企業活力の強化や地域経済の活性化を推進するため、その基盤となる経営者等の育成を支援する。

ア 青年部事業の支援（年間目標：新規会員 15 件）

イ 女性部事業の支援（年間目標：新規会員 5 件）

(5) **雇用の促進支援**

ハローワーク等関係機関や学校等との連携を図り、若年者等の職業意識の啓発や職業能力形成の支援を通し、中小企業の常用雇用に支援する。

ア ジョブ・カード制度推進事業（年間目標：訓練計画確認 80 社）

イ 労働保険事務組合事業（年間目標：受託 280 社）

ウ 若年者地域連携事業（年間目標：合同企業説明会 2 回、講師派遣 60 回、職場見学会 8 回）

エ 女性の職場定着支援事業（年間目標：セミナー 3 回）（再掲）

オ 宇都宮地区雇用協会への支援

3 **政策提言・組織・財政基盤の強化**

国・県・市等の政策に会員や地域からの意見・要望を幅広く反映させるため、地域のオピニオンリーダーとして、積極的な政策提言活動を実施する。また、事業運営の安定を図るため、会員組織の拡大と財政基盤の強化に努める。

(1) **建議・要望活動の充実**

地域及び産業の振興を図るため、景気対策、中小企業対策、公共交通の充実、まちづくりの推進等について建議・要望活動を積極的に実施する。

ア 国・県への建議・要望活動

イ 市への建議・要望活動

(2) **組織・財政基盤の強化**

組織の基盤となる議員の改選を円滑に実施するとともに、会員組織の拡大と安定した財政基盤の強化に努める。

ア 議員改選

イ 部会役員等の改選

- ウ 委員会委員の委嘱
- エ 会員管理（年間目標：徴収率98%）
- オ 会員加入促進・退会防止（年間目標：入会200件以上・退会200件以下）
- カ 中期事業計画（平成29年度～平成31年度）の策定
- キ 中・長期財政計画（平成29年度～平成38年度）の改定
- オ 会員事業所への巡回訪問（年間目標：3ヵ年で全会員事業所訪問）
- カ 県内商工会議所経営指導員等研修会
- キ 県内商工会議所経営指導員等技術研修会

(3) 広報広聴活動の充実

会員企業へのコミュニケーションツールとして、会報並びにホームページの充実を図る。

- ア 会報「天地人」の発行（年間目標：部数8,000部、毎月10日発行（年12回））
- イ ホームページからの情報の発信（年間目標：アクセス16万件）
- ウ 会員Eメール配信サービス（「e-天地人」）（年間目標：新規登録70件）
- エ ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊
- オ 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」からの地域情報の発信（年間目標：アクセス15万件以上）
- カ データマップ2017の作成と情報提供
- キ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業（年間目標：2,700部）
- ク 中小企業景況調査の実施及び調査結果の提供（年間目標：回収率80%）
- ケ 商工会議所早期景気観測調査（L O B O調査）の実施及び調査結果の提供（年間目標：回収率100%）
- コ 地域産業動向実態調査
- サ 貴重資料の保存管理

(4) 会員サービスの強化

会員ニーズに応じたサービス事業の充実に努める。

- ア 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナーの設置管理（年間目標：100件）
- イ 会報「天地人」有料折り込みチラシ事業（年間目標：36件）
- ウ 普通共済（ふれあい共済）の福祉・還元事業（再掲）

- エ 会員割引チケットサービス事業（再掲）
- オ 新商品等の合同記者発表会（年間目標：2回）
- カ 会員ビジネス交流会（年間目標：参加100社、200人）
- キ 会員大会（年間目標：参加100社、200人）
- ク 会員企業顕彰制度